

■台湾：初の大規模洋上風力が発電開始

2019年9月11日付の現地紙によると、台湾北西部の苗栗県の沖合2～6kmに建設中の大規模洋上風力 Formosa 1 発電所第2期（12万kW）が9月5日に発電を開始した。このプロジェクトは、トライアルである同発電所第1期（4,000kW×2、2017年4月公式運開済）に続くもので、台湾初の大規模洋上風力となる。すでにシーメンス Gamesa 製の6,000kW級発電機20基のうち10基の設置が完了しており、2019年中には全基の設置が完了する見込みである。